

平成24年度 実施メニュー実施結果表

No. 22 (当初計画: No. 22)

東北森林管理局

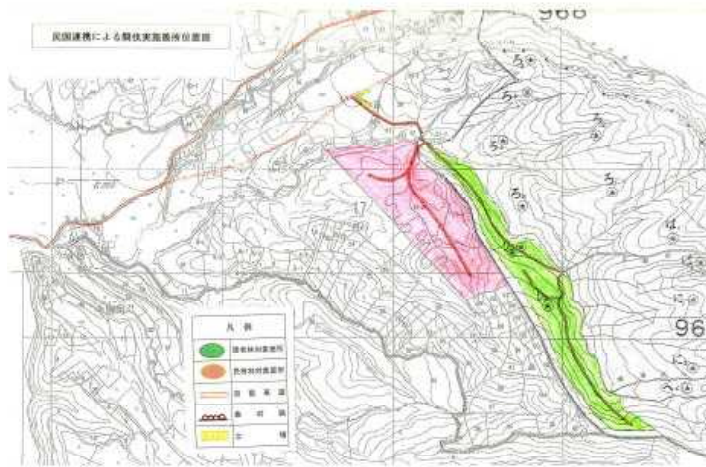
取組名	民・国連携の森林共同施業団地の設定 (継続)
流域名	東青流域
重点事項番号	②-22
実施箇所及び実施日	今別町役場 平成25年1月23日
取組の背景及び必要性	森林の多面的機能を発揮させる森林整備及び木材の安定供給の確立のため、東青流域の国有林及びそれに隣接する民有林が連携し、森林資源の循環利用の促進、事業に必要な作業路網の整備等を効率的に行う必要がある。
取組の内容	署は、今別町他3者と、平成25年1月23日に、今別町役場において、今別町大川平地区の国有林及び隣接する民有林を団地化し、効率的な森林施業に配慮した作業路網の整備や計画的な間伐等を行うため調印式(儲かる間伐)を行った。
国有林担当部局・役割	青森森林管理署 協定
連携協働相手先・役割	今別町、今別町林業研究会、森林組合あおもり 協定
取組の結果、反響、今後の課題等	今別町で施業の集約化によるの間伐が実現したことから、今後、民国連携の森林共同施業団地設定について進めることとしている。
PRの実施状況及びその期待する効果	ホームページでの公表、マスコミへの連絡により、業界紙に掲載。

【 参 考 資 料 】

取 組 名 民・国連携の森林共同施業団地の設定（継続）



今別町における民国連携による間伐実施に関する確認書締調印式



今別町における民国連携による間伐実施箇所位置図

平成24年度 実施メニュー実施結果表

No. 23 (当初計画: No. 23)

東北森林管理局

取組名	地域住民等への治山事業のPR (新規)
流域名	東青流域
重点事項番号	⑥-61
実施箇所及び実施日	青森県青森市荒川、下湯ダム水辺公園、平成24年7月11日 青森県青森市内真部眺望山自然休養林、平成24年9月21日 青森県蓬田村、蓬田小学校、平成24年11月12日
取組の背景及び必要性	国民の生命、財産を守るため山地災害の未然防止に努めるとともに災害発生箇所の早期復旧に取り組んでいる治山事業の取り組みをPRし、地域の小中学生、住民等に理解してもらう必要がある。
取組の内容	<p>【これまでの取組】 森林環境教育、体験林業のためのフィールド提供、技術指導を実施。</p> <p>【平成24年度の取組】 平成24年7月11日、青森県青森市荒川の下湯ダム水辺公園で、「森と湖に親しむ集い」を開催、署より、青森市堤小学校5年生96人に、治山及び森林のはたらきの森林環境教育を実施。</p> <p>平成24年9月21日、青森県青森市内真部眺望山自然休養林において、奥内小学校全校遠足の中で、休養林内の治山施設の見学・森林環境教育を実施。92人(全校児童82人)</p> <p>平成24年11月12日、青森県蓬田村の蓬田小学校で、5年生20人に、治山・森林のはたらきの森林環境教育を実施。</p>
国有林担当部局・役割	青森森林管理署 署(講師、指導、フィールド提供)
連携協働相手先・役割	駒込ダム管理事務所、堤小学校、奥内小学校、蓬田村、蓬田小学校、参加(企画及び実施)
取組の結果、反響、今後の課題等	森林・林業の普及啓発、国有林への理解と関心の高揚。対象人員が多いため、指導する職員の人数増員や技能向上が必要である。
PRの実施状況及びその期待する効果	小学5年生208人に対し森林環境教育を実施し国有林野事業について説明できた。 今後も機会を捉え実施していく考えである。

【 参 考 資 料 】

取 組 名 地域住民等への治山事業のPR (新規)



H24. 7. 11堤小学校森林環境教育風景



H24. 9. 21溪畔を保護する護岸工見学



H24. 11. 12 蓬田小学校森林環境教育風景

平成24年度 実施メニュー実施結果表

No. 24 (当初計画: No. 24)

東北森林管理局

取組名	上下流連携による森林整備への取組 (継続)
流域名	東青流域
重点事項番号	⑥-62
実施箇所及び実施日	(1) 青森県青森市眺望山自然休養林、5月27日 (2) 青森県平内町水ヶ沢国有林、6月3日 (3) 青森県平内町水ヶ沢国有林、6月9日 (4) 青森県平内町水ヶ沢国有林、7月15日
取組の背景及び必要性	眺望山自然休養林は、市街地に近い自然休養林として、利用者の利便性の向上(施設整備、ガイド等)に対する要望があり、安心して利用できる森林・施設の整備と「森の案内人」などのボランティア活動の推進のため、森林・林業関係者、教育関係者、ボランティア団体等と協働し種々の取組を実施する必要がある。
取組の内容	<p>1 取組の内容</p> <p>(1) 5月27日(日)、青森県生活共同組合連合会が、眺望山自然休養林「生協ふれあいの森」で、第12回生協ふれあいの森植樹祭を開催し、青森ヒバ200本を植栽。</p> <p>(2) 6月3日(日)、青森県信用組合、公益社団法人青森県緑化推進委員会が、平内町水ヶ沢国有林で、預金者からの寄付金等を青森県緑化推進委員会に寄付し「青森県信用組合の森植樹祭」を開催。約140人が参加し、0.9haにクリ、トチ、ミズキ、ナラ等の広葉樹600本を植栽。</p> <p>(3) 6月9日(土)、青森森林インストラクター会が、平内町水ヶ沢国有林内で、花粉の少ない市民参加の森林づくりで里山の森を保全するとともに人と森林との共生を図ることを目標に社会貢献の森を設定し、「少花粉スギの森植樹祭」を開催。約0.7haに少花粉スギ2000本を植栽。</p> <p>(4) 7月15日(日)、NPO法人白神山地を守る会が、平内町水ヶ沢国有林で、「陸奥湾の海と山をつなぐ植樹祭 and 講演会」を開催。150人が参加し、ツバキ、ミズナラなど広葉樹600本を植栽。</p>
国有林担当部局・役割	青森森林管理署 参加、フィールドの提供、技術指導
連携協働相手先・役割	青森県生活共同組合連合会、青森県信用組合、公益社団法人青森県緑化推進委員会、青森森林インストラクター会、NPO法人白神山地を守る会、ホームページでの公表、マスコミへの連絡
取組の結果、反響、今後の課題等	森林・林業の普及啓発、国有林への理解と関心の高揚 フィールド提供する場所は、分収造林の伐採跡地を積極的に活用していく考えでいるが、植栽後の保育作業の取扱いが問題となっている。
PRの実施状況及びその期待する効果	署イベントの開催、イベントへの参加・技術指導等十数回。

【参考資料】

取組名	上下流連携による森林整備への取組（継続）
-----	----------------------



第12回生協ふれあいの森植樹祭



青森県信用組合の森植樹祭



少花粉スギの森植樹祭



陸奥湾の海と山をつなぐ植樹祭and講演会